

Press Release

報道関係者各位
2018年10月11日(木)

迷子防止フットウェア製作委員会

～靴から生み出す家族の新しい生活習慣～
親との距離に応じて足元の感覚が変化する
新発想の“ウェアラブルライフガジェット”

迷子防止フットウェア発表

<10月12日（金）より札幌でコンセプトモデルを初お披露目・体験会を開催>

株式会社ドリル、ライオン株式会社イノベーションラボ、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（KMD）の三者からなる「迷子防止フットウェア製作委員会」は、親との距離や位置情報に応じて、足元の感覚が変化するウェアラブルライフガジェット『**NOSSY（ノッシー）**』のコンセプトモデルを開発し、2018年10月12日（金）～14日（日）の間、札幌駅前地下通地下歩行空間 特設会場にて開催する「Sapporo Creative Convention No Maps チカホショーケース」において、同モデルを初お披露目いたします。



■子どもと親の位置関係によって感触が変化する、全く新しい発想の迷子防止フットウェア

今回発表するコンセプトモデル『NOSSY』は、買い物中の親が抱える「迷子にならないでほしい」、「自然についてきてほしい」といった願いと、子どもが抱える「親の買い物はつまらない」、「もっと面白いところに行きたい」といった気持ちを両方かなえる機能を搭載した、全く新しい発想の子ども向け迷子防止フットウェアです。

『NOSSY』は子どもの靴に装着する“アタッチメント”と、親が着用する“バンド”をBluetoothで接続して使用するガジェットで、それぞれの端末に搭載されたセンサーの位置関係に応じて、ガジェットが様々な変化を起こす仕組みになっています。

■子どもが自然に親のそばを離れない。家族の楽しい買い物を『NOSSY』が創出。

子どもの靴に装着する“アタッチメント”には、“バンド（親着用）”との距離に応じて靴全体を揺らし、足全体に様々な感触を伝え変化させる機能を搭載。子どもは親の近くにいる時のみ、象になったかのような“ドスドスン”といった感触や、雪を踏むような“サクサク”、水たまりに足をいれたような“チャプチャプ”、バネの上を跳ねるような“ピョンピョン”といった感触を足全体で感じることができ、楽しみながら親のそばを歩くことができます。さらに、靴のつま先部分には湾曲ディスプレイを搭載し、感触に合わせて、つま先のビジュアルが象や水面、カエルのように変化する視覚的効果も楽しむことができます。

また、親の装着している“バンド”には、子どもとの距離に応じて変化するCGを表示するモニターを搭載、子どもがどこにいるのかをリアルタイムで把握することができます。親は特別な操作をせず、直感的に子どもの位置※注を把握でき、子どもは親の近くを歩いている時だけ、楽しい歩行体験ができるため、自然と親と離れずに歩くという習慣が生み出されます。

※注：今回体験可能なコンセプトモデルにおいて計測できるのは距離のみとなりますが、今後のアップデートで方角や所在地の把握も可能になります。

生活に欠かせない“靴”という日用品と、最先端のテクノロジーを組み合わせた、いわば“未来の日用品”『NOSSY』が、親の「安心」と子どもの「好奇心」をどちらも満たし、家族の楽しい買い物を創出します。

■10月12日（金）～14日（日）札幌にて『NOSSY』の一般参加型テストイベントを開催

10月12日（金）～14日（日）の間、札幌駅前地下通地下歩行空間 特設会場にて開催される展示会「Sapporo Creative Convention No Maps（※）チカホショーケース」内のLIONブースにて、実際に『NOSSY』を着用し、その機能を体験できる一般参加型テストイベントを開催します。概要は以下の通りとなります。

「Sapporo Creative Convention No Maps チカホショーケース」 LIONブース 『NOSSY』テストイベント概要

- イベント名：「Sapporo Creative Convention No Maps チカホショーケース」LIONブース
『NOSSY』テストイベント（一般参加型テストイベントで、『NOSSY』の機能を体験）
- 開催日程：2018年10月12日（金）～10月14日（日）
- 開催時間：平日 11:00～20:00 土日 10:00～19:00
※最終日は17:00まで
- 会場：札幌駅前地下通地下歩行空間（チ・カ・ホ）
特設会場
〒060-0003 札幌市中央区北1条3丁目
電話番号：011-211-6406



※「Sapporo Creative Convention No Maps」

内容：デジタルテクノロジー、デジタルコンテンツを中心として、国内外から時代の先端を走る技術・サービスが集結。新しい技術、新しいサービス、新しいアイデアで道なき道を切り開く人々が交わる、No Mapsのコンセプトを体現する展示会。

主催：No Maps実行委員会

『NOSSY』ブランドステートメント

「あれ、どこ行った？」

お出かけ中の迷子をなくす新発想、

それがNOSSYです。子どもの靴にはめると、

ズシン、チャップチャップ、ポヨヨンポヨヨン。

足全体に楽しい感覚。しかも、このふしぎ体験、

パパ・ママの近くにいる時限定だから、

子どもがいつもそばにいたくなる。

ほら、まずは試してみてください！



『NOSSY』の使い方

1. お子さまの靴と、パパ・ママの腕にNOSSYをつける。
2. パパ・ママの近くにいると、足に楽しい感覚！
3. NOSSYを付けたお子さまの位置がバンドで確認できます。



【「迷子防止フットウェア製作委員会」関連企業・団体一覧】

●株式会社ドリル：企画開発・クリエイティブプロデュース

企業と世の中をつなぐ様々なソリューションやアイデアを企画・開発する企画製作会社。純粋な広告・プロモーションの範囲を超えて、世の中を動かすための様々なアイデアの企画立案から実行までを担います。

<http://www.drill-inc.jp/>

Drill

●ライオン株式会社イノベーションラボ：共同企画開発・トータルプロデュース

ライオン株式会社では、2030年に向けて新経営ビジョン『次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ』を策定し、「健康、快適、清潔・衛生」をキーワードに、生活習慣を“リ・デザイン”することで、お客様一人ひとりの「心と身体のヘルスケア」の実現を目指しています。

2018年1月に研究開発本部内に新設した「イノベーションラボ」は、既存事業の枠組みやカテゴリーにとられない新規なアイデア創出とその実現に向け、社内外の様々な組織・団体との連携を強化して、次世代ビジネスのアイデアを企画・発信しています。

今回の、「迷子防止フットウェア製作委員会」においては、生活必需品である“靴”に最先端のセンシングテクノロジーを活用したアタッチメントを装着することで、子どもの迷子防止につながる新しい歩行体験を提供することを企画し、トータルプロデュースを担当しています。

●慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（KMD）：研究開発

KMDはイノベーションを自ら生み出し社会に向けて価値を創出する「メディア・イノベータ」の育成をミッションとする、2008年設立の大学院研究科です。本件においては、KMDの研究グループの1つである Embodied Media Project（主宰: 南澤准教授）が有する身体性メディア技術、触感提示技術を活用してシステムの開発を行いました。

<http://kmd.keio.ac.jp/>（KMD）

<http://embodiedmedia.org/>（Embodied Media Project）



KEIO MEDIA DESIGN.

【本リリースに関する報道関係者様からのお問い合わせ先】
迷子防止フットウェア製作委員会 PR事務局 担当：宮島・西尾
tel：03-6450-5457 mail：nossy-pr@skewinc.co.jp